

## 報道取材情報(沼津市)

平成29年 12 月 20 日(水)発表

名称等	重要文化財松城家住宅 特別公開
実施日時	平成30年1月13日(土曜日) ①9時30分～ ②11時～ ③14時～
場所	沼津市戸田72 重要文化財松城家住宅
担当	沼津市教育委員会事務局 文化振興課 沼津市文化財センター 連絡先 沼津市文化財センター 055-952-0844

### 1 内容

平成 18 年に国の重要文化財に指定された松城家住宅の大規模改修工事の現場を広く一般に公開する。この工事は築 140 年余りが経過し建物が老朽化する中で、各所に生じた雨漏り及び土蔵の崩落の修理や、構造の耐震補強も含め初めて行われる大規模な工事で、工期は 6 年間に及び、完了は 2021 年度を予定している。この工事の様子を一般に公開し、普段は見ることのできない内部の構造や、材料、明治期の建築技術、文化財建造物の改修方法等にふれる機会となる。今後も工事の過程を公開していく予定であり、今回はその第 1 回目として、解体（分解）中の公開となる。

- (1) 実施日時 平成 30 年 1 月 13 日 (土)  
① 9 時 30 分～② 11 時～③ 14 時～
- (2) 実施場所 沼津市戸田 72 重要文化財松城家住宅
- (3) 実施方法 各時間、見学者 15 名程度を 1 グループとした 2 グループで、各グループごとに改修現場を見学し、主任技術者が解説する。
- (4) 申込方法 参加者全員の住所、氏名、性別、年齢、電話番号、希望時間を FAX またはメールで。  
(FAX:055-952-6957, [cul-bunkazai@city.numazu.lg.jp](mailto:cul-bunkazai@city.numazu.lg.jp))
- (5) 申込期限 12 月 28 日 (木) 締め切り
- (6) 参加料 100 円 (保険料)

### 2 特徴

松城家住宅は、平成 18 年重要文化財に指定された明治初期の擬洋風建築で、主屋、ミセ、文庫蔵、東土蔵、北土蔵、門柱及び外塀、庭門及び塀の 7 棟で構成されている。また、左官の名工入江長八とその一門の手による漆喰鏝絵が主屋の各所に施され芸術性の高さも有しており、土蔵には海鼠（なまこ）壁をはじめ高度な左官技術が施されている。主屋に付属する釜屋からは、発掘調査により明治初期のカマドが現れ、当初の姿がわかってきた。擬洋風建築としても最初期の住宅で(明治 6 年上棟)希少価値が高い。今回の改修工事は、100 年から 150 年に一度とされる建築後初めての大規模工事となるために新たな発見が伴う貴重な文化財価値を知る機会となっている。